

令和6年度【3～6年生児童へのアンケート結果】後期

■ そう思う    □どちらかというと思う    □どちらかというと思わない    □ そう思わない



【まとめ・努力点等】 ○よかったこと ◆努力したいこと

○全体的には肯定的な回答であると捉えています。特に、No.3・4「家庭学習に関する内容」、No.7「進んで挨拶」、No.8「人に優しく」、No.9「運動ができるようになりたい」、No.14「朝食を食べている」、No.19「交通ルールやマナーを守る」、No.22「目標に向かって努力」の8項目は、肯定的な回答が9割以上でした。家庭での安定した生活が、子どもたちの基本的な生活習慣に、また、前向きな気持ちにつながっていると考えます。「進んで挨拶」と「目標に向かって努力」については、学校でも子どもたちにその大切さを伝えており、子どもたちが意識してくれていることに、学校としてうれしく思っています。

◆肯定的な回答の割合が6割以下と低かったのが、No.1・2「読書に関する内容」でした。多くの児童がゲームやスマートフォンを所持している現状において、読書よりも意識がそちらに向いてしまうのは当然なのかもしれませんが、読書によって身につく力(読解力、思考力、知識、集中力等)のことを考えると、放っておくことはできないと考えます。今より少しでも子どもたちが本に親しむことができるよう、引き続き取組を進めていきます。

◆No.9「学校に行くのが楽しい」、No.20「困ったことや心配なことを相談」については、共に昨年度とほぼ変わらない回答結果でしたが、それぞれ田原小の課題として捉えています。子どもたちにとって、より「安心・安全」で「楽しい」学校に向けて、授業改善や教育相談(面談)の実施、スクールカウンセラーの活用をはじめ、学校全体で取り組んでまいります。何かありましたら遠慮なくご相談ください。